

KYUSYU PRO-WRESTLING
山鹿温泉祭特別記念イベント

山鹿温泉ば

元気にするバイ!!



山鹿のヒーロー☆マスクマン

2017. 11.23 (木)

九州プロレス

さくら湯、再戦!!



「灯笼キッド」今年も登場

会場： さくら湯 「YUNOHATA」 野外特設リング

日程： 12:30～ こどもプロレス教室(参加/無料)

14:45～ 『山鹿温泉祭』 特別試合(観戦/無料)

※負傷等により参加選手が変更となる場合がございます。

主催：山鹿温泉祭実行委員会 [主管：(一財)山鹿市地域振興公社]

制作：NPO法人九州プロレス 特別協力：山鹿温泉観光協会

午前 9時～暁の脱走

昭和25年(1950年) 新東宝・白黒 1時間50分



池部良
小沢栄
山口淑子
伊藤肇
田中春男
柳谷寛
若山セツコ
立花満枝
安隻三枝
利根はるえ

原作:田村泰次郎 脚本:黒澤明 脚本・監督:谷口千
肉体派文学を提唱し、一斉を風靡した田村泰次
郎による人気小説「春婦伝」を、映画化した戦後
反戦映画の代表作。...
「キネマ旬報」ベストテン第3位。翌年の映画祭へ日本
からの正式作品としてされるとともに、香港およ
び東南アジア諸国に輸出された戦後初の日本

午前11時10分～
嵐を呼ぶ男

昭和32年(1957年) 日活・カラー 1時間40分



石原裕次郎
北原三枝
金子信雄
芦川いづみ
白木マリ
青山恭二
小夜福子
笈田敏夫
岡田真澄

原作、脚本、監督:井上梅次 脚本:西島大
実兄・石原慎太郎の小説を映画化した作品。正月映
画として公開され総配収3億5,600万円を超える大ヒッ
トとなり裕次郎のイメージを決定的にした記念碑的な
作品である。監督の井上梅次は、新東宝からの移籍
組だが、裕次郎が指を負傷してドラムを叩くことが
できず、とっさにマイクを握って歌い始めるというツボを押
えた演出で観客を楽しませ、この一代の大スターの誕

4作品!

八千代座 錦秋映写会



午後 1時10分～
隠し砦の三悪人

昭和33年
(1958年)
東宝・白黒



田宮二郎
東野英治郎
田村高廣
小沢栄太郎
船越英二
滝沢修
加藤嘉
下条正巳
藤村志保
小川真由美

脚本:菊島隆三、小国英雄、橋本忍 脚本、製作、監督:黒澤
時は、戦国時代。隣国との戦いに敗れた秋月家
の侍大将＝三船敏郎は、同盟国に脱出するため
残された姫を擁し、隠しておいた軍用金を掘りだ
して適中突破を図ろうとする。襲い掛かるさまざ
まな難関、手に汗握るスリリングな場面が連発し、
観客を決して飽きさせないという脚本家、監督の
決意のようなものがうかがえるシリオの作品である。
「キネマ旬報」ベストテン第2位。1959年ベルリン国際

午後4時00分～ 悪名

昭和36年(1961年) 大映・カラー 1時間34分

勝新太郎
田宮二郎
中村玉緒
水谷良重
中田康子
千葉敏郎
永田靖
山茶花究
阿井美千子
倉田マユミ



原作:今東光 脚色:依田義賢 監督:田中徳三
喧嘩は強いが情けに弱い。痛快無類の好男子、八尾の朝
吉(勝新太郎)の活躍を描いた娯楽映画。威勢のいい河内
弁と激しいアクションで話題を呼んだ。今東光の人気小説を大
映京都撮影所のスタッフ・キャストが見事なチームワークで映画化し
ている。田宮二郎と勝新太郎のコンビも絶妙で興行的にも大

平成29年 11月24日 (金)

会場:八千代座 <開場:午前8時30分>

入場料: 1作品のみ鑑賞券 500円

4作品観られる共通チケットは、1,000円

◆チケット販売
棧敷茶屋

TEL 0968-44-8221

◆お問い合わせ先
八千代座

TEL 0968-44-4004